

# ◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	ボンフロンGT C-SR工法(新築)				
◇適用素地	打放しコンクリート、普通プレキャストコンクリート板、スレート板				
◇使用材料	下塗	ABFホワイトプライマー	主剤	10.0 kg	11.0 kg/セット
		ABF#600Aシンナー	硬化剤	1.0 kg	
	中塗	ボンフロンGT#1000	主剤	13.0 kg	14.0 kg/セット
		ボンフロンシンナー	硬化剤	1.0 kg	
	上塗	ボンフロンGT#1000SR上塗	主剤	12.5 kg	15.0 kg/セット
		ボンフロンシンナー	硬化剤	2.5 kg	
			シンナー		16.0 ℓ/缶

工程	使用材料	調合 主剤:硬化剤	希釈率 (%)	標準所要量 <sup>注1</sup> (kg / m <sup>2</sup> )	塗 回数	塗装間隔(23℃)		施工方法	
						工程内	工程間		
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する。								
1	下塗	ABFホワイトプライマー 主剤 / 硬化剤 = 10 / 1	10 : 1	専用シンナー 10 ~ 30	0.12 ~ 0.15 0.16 ~ 0.20	1	-	16h以上 ~ 7日以内	刷毛 ローラー エアレス
2	中塗	ボンフロンGT#1000 主剤 / 硬化剤 = 13 / 1	13 : 1	ボンフロンシンナー 10 ~ 40	0.12 ~ 0.15 0.16 ~ 0.20	1	-	16h以上 ~ 7日以内	刷毛 ローラー エアレス
3	上塗	ボンフロンGT#1000SR上塗 主剤 / 硬化剤 = 12.5 / 2.5	12.5 : 2.5	ボンフロンシンナー 10 ~ 30	0.12 ~ 0.15 0.16 ~ 0.20	1	-	-	刷毛 ローラー エアレス
合計						3			

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛、ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80
各種吹付けガン	50~70

注2) 塗装工事における留意点については「塗装工事における留意点」を参照ください。

- ※ (強・弱溶剤型塗料共通)
- ※ (素地:無機系素地)

注3) 上塗の艶消し範囲

	艶有り	7分艶	5分艶	3分艶	艶消し
ボンフロンGT#1000	○	○	○	○	○
ボンフロンGT#1000SR上塗	○	○	○	○	○

※艶消し、3分艶、5分艶、のローラー塗装は、光沢ムラが生じる為、避けてください。